

2017年度

特別選抜Ⅲ 発信コミュニケーション型(自己推薦入試)

適性検査

問1 例にならって、以下の(1)～(10)の語・表現の使用例として最も適切な例文を各群の①～③から一つ選び、○を記しなさい。

例) 見得を切る

- ① 初めは遠慮していたが、一人が見得を切ると、みんな次々に発言しだした。
- ② 私がやると見得を切ってしまった手前、今さらできないとは言えない。
- ③ みんな不満に思っているが、なかなか見得を切って反対できずにいる。

(1) 得策

- ① 値上げをして一時的に売り上げが伸びても、価格競争で不利になるのでは得策とは言えない。
- ② 紛争解決のために関係国が何度も協議を繰り返しているが、なかなか得策が見つからない。
- ③ 部長が提案したプロジェクトは、一見奇抜だがなかなか得策なアイデアだ。

(2) 肩

- ① 友だちがボランティアで地域清掃活動をやるというので、私も肩棒をかつぐことにした。
- ② 姉妹校との交流会は、肩ひじ張らずになんでも話し合える雰囲気です、とても楽しいひと時だった。
- ③ 初戦で負けて敗者復活戦に回ることになり、意気消沈しているようなので、元気を出すように肩入れしてやろうと思う。

(3) ささやか

- ① 図書館の静寂の中では、ほんのささやかな話し声でも、逆に気になり、迷惑に思う人が多いものだ。
- ② ほんのささやかな贈り物だったのに、大喜びで丁寧に礼を言われ、こちらが恐縮してしまった。
- ③ ほんのささやかな勘違いで、友達に当たり散らしてしまい、友情にひびが入ることになった。

(4) 補償

- ① 知人の補償があったので安心して雇ったが、まったくやる気が見られない。
- ② 国民の生命と財産の安全を補償することは政府の責任だ。
- ③ 不注意で事故を起こし、補償として莫大な金額を請求された。

(5) 烏合の衆

- ① 事故はラッシュ時の駅前だったから、現場はあっという間に烏合の衆になった。
- ② 敵は大軍だったが、ただの烏合の衆で、大将が討ち取られるとわれ先に逃げ出した。
- ③ 他の人たちに同調して異議を唱えず、烏合の衆としてふるまうことが、日本ではよしとされる。

(6) 構える

- ① 彼の提案には異論もあったが、ここで事を構えるのはよくないと判断して、発言を控えた。
- ② 僕が卒業した小学校は、正面玄関の前に噴水を構えていた。
- ③ 今年の文化祭にはオリンピックのメダリストが来てくれるから、楽しみに構えていてください。

(7) 骨を埋める

- ① 富士山麓には、樹海の奥深く足を踏み入れ帰らなかった人たちの遺体が、骨を埋める者もなく残されているという。
- ② 炎上したビルに取り残された人たちの救援活動の中で、爆発に巻き込まれて骨を埋める結果になった消防士たちに称賛が集まっている。
- ③ 戦前、移民として海を渡った人々の中には、現地に骨を埋める覚悟はなく、いずれは日本に錦を飾る夢を持つ人がかなりいた。

(8) コーディネーター

- ① 環境保護活動では、行政と住民をつなぐコーディネーターの役割が重要だ。
- ② 会議には、コーディネーターとして出席しているだけで、発言権はない。
- ③ コーディネーターだからと言って、あらゆることについて知識があつてアドバイスできるわけではない。

(9) 汚名

- ① 去年の大会では予選落ちだったが、今年は準優勝で、なんとか汚名を挽回できたのではないかと思う。
- ② 失言で大臣を辞任したが、汚名をそそごうと、福祉財団の設立など地道な活動を続けている。
- ③ ライバルにインサイダー取引の汚名を被せて辞任に追い込むことに成功した。

(10) しっくり

- ① むずかしい小説だが、しっくり読み込むと、いろんなことが見えてくる。
- ② 同じ人を好きになって二人とも振られて以来、コンビの間はしっくりいっていない。
- ③ 霧のような雨がひと晩降り続いた後、庭の苔がしっくり濡れていた。

問2 以下の(1)(2)の会話・文章中の、誤った、または、不自然・不適切な語・表現に下線を付け、それが誤っている、または、不自然・不適切である理由を簡単に説明しなさい。

(1) 先輩の偉業を他山の石として、僕も仕事に励んでいきたいと思います。

---

---

---

---

---

---

---

---

(2) (メインディッシュを食べ終わった客に)「こちら、お済みでしたら、お下げしてデザートお持ちさせていただきますが、よろしかったでしょうか」

---

---

---

---

---

---

---

---

問3 以下の(1)(2)の語・表現を用いた例文をそれぞれ一つずつ作りなさい。

(1) 苦渋

---

---

---

(2) 中を取る

---

---

---

